

Taka Gikai

輝

多可町議会だより
2015年(平成27年)8月1日 第39号



6月定例会

- ・減らす取り組みより増やす工夫を ▶2
- ・八千代小学校開校に向けて準備着々 ▶4
- ・こんなとない これどうなってるの 11人が一般質問 ▶8
- ・漫画家 あきやまひできさん ▶26

発行/多可町議会 編集/議会広報編集特別委員会
兵庫県多可郡多可町中区中村町123 TEL/0795-32-4775 FAX/0795-32-4969
多可町議会ホームページ / <http://www.town.taka.lg.jp/gikai/>

写真：地域で支える
ラベンダーパーク

東京で漫画家として成功されたあきやまひでき(秋山英紀)さんが、奥さんと一緒に多可町に帰ってこられています。Uターンされた秋山さんに改めて多可町の魅力を聞きました。



プロフィール

1963年
多可町八千代区生まれ
34歳で漫画家デビュー

主な作品は「おさなづま」
「昆虫鑑識官ファープル」など

漫画家 あきやまひできさん

東京と多可町の暮らしでの一番の違いは、多可町の魅力は、やはり「人」のつながり」と「土」があることです。東京にいた頃は、ひたすら部屋に籠って仕事をしていましたが、多可町に帰ってきてからは、山や畑、川などよく散歩に出かけるようになりました。妻も一人



無農薬栽培の野菜は安心ですよ！

漫画家の仕事に影響は、最新作の「かびんのつま」は8月末に小学館から完結編が発行されます。今は次の作品のための打ち合わせで東京に時々いくので、多少の不便は感じますね。ただ、原稿はインターネットで送れるし、インターネットを介したテレビ電話もあり

ますから、初めの打ち合わせ以降は東京にいるのも多可町にいるのも変わりありませんよ。それに、僕以外にも多くの漫画家が世界に散り始めていますよ。次の作品はどのような内容ののですか
多可町では、化学物質過敏症の妻のこともあり、無農薬栽培や魚釣り、養蜂などに挑戦してきましたが、それらの体験を「天然暮らし」とか「田舎暮らし」というテーマで田舎の面白さを書けたら、と思っています。

夏真っ盛りです。夏といえば、夏休み、プール、海、山、川、キャンプ、花火、かき氷、スイカ、宿題などが連想されます。子どもたちの夏休みに合わせて、夏のレジャーを楽しむ方も多いのではないのでしょうか。
東洋医学では、夏は「暑」に属し、「暑邪」に侵されると体の上に熱が昇り、のぼせや高熱、口の渇き、頭痛などの症状となつて体の上半身に不調が現れます。これは「暑邪」には上へと昇る性質があるためです。
つつい冷房の中にいる時間が増えますが、適度な運動で汗をかき、熱を体の外へ発散させながら暑い夏を乗り切りましょう。(日原)

編集後記

減らす取り組みより 第3次多可町

増やす工夫を 行財政改革大綱

6月8日から26日までの19日間の日程で第6回多可町議会定例会を開催しました。定例会には、27年度補正予算案のほか、第3次多可町行財政改革大綱、請願など22案件が提案され、2つの請願を除く20案件を原案のとおり可決しました。

多可町の今後の人口動向や、地方交付税の段階的縮減を視野に入れ、第3次行財政改革大綱が6月議会で上程されました。大綱は、厳しい財政状況にあっても住民生活の向上に努めていくことは当然とし、持続可能な行財政運営を可能とするため、歳入に見合った歳出という財政運営の大原則に基づいて、27年度から31年度までの5年間の行財政改革をまとめたものです。

- 大綱は6つの重点項目に分かれています。
- ① 定員・給与見直し
 - ② 公共施設の見直し
 - ③ 補助金の見直し
 - ④ 事務事業の見直し
 - ⑤ 自主財源の確保
 - ⑥ 審議会・委員会の見直し

行財政改革 今後の5年間で問う 人口の推移

人口の推移
人口の減少、増加への財政行動を盛り込むべきでは。
総合戦略策定の中で検討し、計画に盛り込みます。

また、大綱に基づく多可町行財政改革実施計画は52項目で、全体の削減効果は5年間で6億5200万円とされています。
附帯決議を付けて可決
議会で慎重審査の結果「地方独自課税等の導入を研究・検討するとともに、公共施設・道路等の資産を活用し、町の収入を増やす取り組みに挑戦するように求める」という附帯決議を付けて可決しました。

長期財政計画

この行財政改革大綱に基づいた長期財政計画を示すべきでは。

合併特例債の延長にかかる、新町建設計画の変更に合わせて示します。
人材育成の推進
職員研修に積極的に派遣するべきです。特に民間への一定期間の派遣が必要では。

有益なものは積極的に進めますが、長期の研究は難しいものがあります。民間への派遣は前向きに検討します。

公共施設の見直し
思い切った廃止、転用、民営化が必要では。
事業仕分けで、指摘があった施設の設定目的などをよく考えて見直しを進めます。

町が保有する施設などをどこが一元管理するのですか。
公共施設等総合管理計画は、固定資産管理台帳をデータベース化して

少が、税収減をもたらします。そこでさまざまな工夫をこらし、歳入を確保する必要があります。
後ろ向きより、前向きな行革を進めるべきです。課題があると、すべコースト削減や住民への負担増に目がいきがちですが、ほかにも手立てがあるはず。ふるさと納税やクラウドファンディングなどを含めた、増やす取り組みを進めるべきです。



次の活躍の機会を待つ旧八千代給食センター

総務課が一元管理します。
各課題の解消年次はいつですか。
本年度に公共施設総合管理計画を策定し、公共施設の全体像を明らかにし、28年度以降に策定する施設再配置計画で活用の方角性を見極めます。
学校規模適正化
小中学校の統合の調査・検討をより進めるべきでは。
小学校では複式学級が生じないこと、中学校は1学年2学級を維持することに努めています。

28年度から教育委員会が地域の学校教育のあり方を考える会を開催する予定です。

補助金見直し

団体、集落などの交付基準を統一しないほうがよいのでは。

事業の妥当性、補助金の明確性、金額的的確性、終期を明らかにするもので、個別に検討します。

事務事業の見直し

事業仕分けで一定の結論、住民理解を得た事務事業は、時間を置かずに縮小・廃止・分離・独立するべきでは。

事業仕分けで決まった事業は、町の方針を決定して改善に取り組みます。

自主財源の確保

ふるさと納税は1億円規模の目標を設定してはどうですか。

新たな財源と位置づけ、町の特性を生かして推進していきます。



タカレンジャーもふるさと納税を応援しています

道路台帳の見直しが必要では。

交付税が増えることを視野に調査します。

ふるさと納税以外に町税を増やす取り組みは、地域資源を活かして、雇用や歳入が生まれる仕組みを地域全体で知恵を出し合い、総合戦略に盛り込みます。

加速する人口減少。とりわけ生産年齢人口の減

だが、税収減をもたらします。そこでさまざまな工夫をこらし、歳入を確保する必要があります。

後ろ向きより、前向きな行革を進めるべきです。課題があると、すべコースト削減や住民への負担増に目がいきがちですが、ほかにも手立てがあるはず。ふるさと納税やクラウドファンディングなどを含めた、増やす取り組みを進めるべきです。

反対討論

これ以上の行革は「地方破壊」に
辻 誠一

この行革案は、集落自治を支える補助金の削減や、給食・キッズランドの民営化、保育園バスの減便等々受け入れがたい内容です。これでは「地方創生」ではなく「地方破壊」です。収入を増やす取り組みに力を入れるべきです。

賛成討論

住民参画・住民協働を反映
廣畑 幸子

本町を取り巻く社会状況、行政環境の変化には厳しいものがあります。そんな中ですが、補助金・施策のあり方を見直し、住民福祉の向上に努めて頂きたいと思えます。町の目指す方向性はこれで良いと思えます。

歳出 6月補正予算

款	6月補正	補正後の額
総務費	393万円	16億4863万円
民生費	45万円	29億5705万円
衛生費	18万円	8億4138万円
農林水産業費	2356万円	12億2736万円
商工費	45万円	2億1165万円
土木費	400万円	9億5260万円
教育費	225万円	16億765万円
諸支出金	10万円	4440万円
歳出合計	3492万円	125億7492万円
特別会計	39万円	71億3808万円

* 予算金額は補正のあった科目のみです。合計は現予算の総計です。
補正後の額は特別会計全会計の合計です。

完全デジタル化に向けて
平成28年5月31日でアナログ無線が使用できなくなり。
そのため、27年度に親局・中継局・モーターサイレンの整備をします。
28年度には、各家庭に

ある個別受信機を全て更新します。
契約金額 6億2640万円
請負業者 パナソニックシステムネットワークス株式会社
システムソリューションズジャパンカンパニー 西社

八千代小学校 開校に向けて準備着々

工事請負契約
28年度八千代小学校開校に向けて大規模改造工事をします。
工事内容は、普通教室などに天井扇を新設、また各教室・職員室の内装を整備。間仕切り建具を追加します。
エアコンの新設や更新、防火シャッターの更新。また、トイレの改修や多目的トイレの新設します。
その他には、多目的ホール西側にエレベーターの増築などがあります。
契約金額 2億6676万円
請負業者 平錦・吉田一般共同企業体
工期 平成27年11月30日まで

プールからの漏水など
プールから漏水などのために今年度はB&Gプールを活用することになっていますが、同時に修繕工事を発注しなく

補正予算 老朽化した冷蔵庫 交替
道の駅R427かみの備品購入費として44万9000円。
冷蔵ショーウィンドウを購入します。コンプレッサーに不具合が生じたためです。
交流会館の備品購入費として13万円。
冷蔵庫(450L)を購入します。
安全安心な施設整備を
天井等落下防止対策点検業務委託料に150万円。
県の交付金を使って、つり電灯などの点検をします。点検場所は、北アリーナ・加美体育館・加美北部体育館・ガルテンやちよ体育館です。

でも、来年度の授業に間に合うのですか。
今年度のB&Gプールの様子を見て、必要があれば、別途発注します。
その場合でも、国の補助はあるのですか。
必要があれば町単費でも工事します。

反対討論
小学校にはプールは必要
辻 誠一
この度の八千代南小学校の改造工事は、来春開校予定の「八千代小学校」にするための工事です。
しかしながら、プールの改修なり新設工事は含まれていません。小学校にはプールは必要です。プール工事と同時にすべきです。

清水辺地に係る公共施設の総合計画の変更
この計画は、平成23年27年の5カ年の計画で、平成22年に整備計画を策定しました。
内容は道路改良や農業近代化施設の整備が主なものです。
今回、町道清水10号線道路新設工事の人員費、材料費が、当初計画より値上がりしたため、変更せざるを得ませんでした。
変更金額は700万円です。



第64回多可町議会定例会 賛否の公表

番号	件名	山口邦政	吉田政義	清水俊博	日原茂樹	大山由郎	辻 誠一	笹倉政芳	草刈義雄	橋尾哲夫	市位裕文	廣畑幸子	安田昇司	藤本英三	河崎 一
議案第57号	第3次多可町行財政改革大綱の策定	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第1号	少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための、2016年度政府予算に係る意見書採択の要請	○	×	×	×	○	○	×	×	×	○	○	×	×	○
請願第2号	安保関連法案(「戦争法案」)の速やかな廃案を求める意見書の提出を求める請願	○	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○

○印は賛成、×印は反対、欠印は欠席。 河崎一議長は賛否同数の採決以外は採決に加わりません。

震災の教訓から
平成27年3月11日に起きた東日本大震災の教訓から、体育館のつり天井の安全性を確保する工事をします。
屋内運動場の屋根裏面の強化や、バスケットゴールの落下防止の補強をします。照明器具の入れ替えと落下防止の補強。外部建具を強化ガラスに
入れ替えるなどの工事をします。
格技場はつり天井などを撤去。額縁やスピーカーなどの落下防止補強。照明器具の入れ替えなどします。
請負金額 5562万円
請負業者 交陽工業株式会社
工期 平成27年10月30日まで

つり天井の安全性を高めます 一中町中学校

少人数学級の推進

賛成少数で不採択

5月18日、兵庫県教職員組合多西支部の南畝大作支部長より、「少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための、2016年度政府予算に係る意見書採択の要請について」の請願書が提出されました。

30人以下学級を求める

児童生徒と向き合う時間が増えることにより、きめ細やかな指導が可能となり、発表機会が増え授業参加がより積極化する。教員と児童生徒との関係が緊密化し、指導の充実を推進することができるとする。

賛成討論

少人数学級は全県的な要請だ

山口 邦政
児童数の減少に比例して教員数が減少してないのは、クラス規模の縮小と特別支援学級への教員配置などが要因。井戸県知事や県議会議長など6人で構成する兵庫県自治体代表者会議からも35人学級早期実現の提案書を国に出しています。

きめ細やかな指導が必要

大山 由郎
次世代を担う子どもたちにきめ細やかな指導をすること、生き生きとした人間づくり、心豊かな人間の育成、教育の機会均等、全国どこに住むとも、義務教育を受ける機会を保障、一定水準の教育を確保することは、国の責務です。

国庫負担率の堅持を

国庫負担率の引き下げ・廃止により教育条件の低下や保護者負担が増す可能性があるため、国庫負担率の堅持を求めている。

本会議では、「少人数学級は全県的な要請だ」「教員1人当たりの生徒数は減っている」などの活発な討論があり、賛成5人、反対8人の賛成少数で不採択と決定しました。

反対討論

教員一人当たりの生徒数は減っている

日原 茂樹
この23年間で小学生は27.9%、中学生は32.9%減ですが、教員は小学校で64%、中学校でも11.5%減です。教員の数は不足していません。学級規模と学力の明確な因果関係はなく、少人数学級の成功は授業・教師の質に係っています。

発議

上下水道使用料の都会と田舎の格差解消を

6月議会最終日、生活環境常任委員会より「上下水道の広域的経営統合に関する意見書」を提出する提案がありました。この意見書は都市部と地方周縁部の上下水道使用料の格差を是正し、上下水道料金を下げるこ

で、都市からの移住希望者のハードルを下げるのを主な目的としています。今回議決すること、多可町の意志とし、議会としてもその実現に向けて積極的に関わろうとするものです。



水の値打ちは全国同じ

安保関連法制の廃案を求める

賛成少数で不採択

6月4日、九条の会・多可の藤田倫夫代表より「安保関連法案（「戦争法案」）の速やかな廃案を求める意見書を提出されるように請願します」の請願書が提出されました。

憲法9条を否定する法案

自衛隊法など既存の10法を一括改正する「平和安全法制整備法案」と新設の「国際平和支援法案」を国会に提出し、今国会中に成立を目指しています。その中身は、米国の戦争や軍事行動に、いつでもどこでも参加する、まさに「戦争法案」と呼ばれるべき内容で、安全保障体制を180度変えるものです。

日本で一番大事なのは憲法です。戦後70年、平和憲法は世界に誇れる日本の姿です。日本が再び戦争のできる国にならないようにしていく必要があります。日本の姿を変

えてしまつ安保関連法制の廃案を求めるものです。本会議では、「憲法9条は法規範だ。」「安全保障の環境の変化に対応が必要。」「なご活発な討論が行われ、賛成3人、反対10人の賛成少数で不採択と決定しました。

反対討論

国の存立と安全と平和を守るため

藤本 英三
日本は戦前と現在とでは、社会情勢は大きく変化しています。今、他国から経済的・領土問題・戦後処理・人権問題・貿易などあらゆる面から攻めて来ていますので、その抑止力の法案です。充分審議して決定すればよいと考えます。

国民の命と暮らしを守る法案

笹倉 政芳
閣議決定の趣旨に沿って今国会に提出され、現在、衆議院で審議されています。「安全保障関連法案」などの目的は、正に国民の命と平和な暮らしを守るとともに、争いを未然に防ぐ力、即ち抑止力を高めるための法整備です。

安全保障環境の変化に対応が必要

日原 茂樹
国際安全保障環境の変化、近隣諸国の核兵器など大量破壊兵器の脅威があり、それを未然に防ぐ。安保法制が必要で、国民の命とわが国の平和を守るための法律を整備するものです。決して憲法違反、立憲主義の逸脱ではありません。

賛成討論

憲法9条は決まりである

大山 由郎
国会に招致された憲法学者3人が安全保障関連法案は「憲法違反」との見解を示しています。自衛隊の役割は日本の国民と領土を守ることです。憲法9条は、政府の勝手には戦争をさせないという決まりです。

憲法改正の論議が必要

山口 邦政
憲法の前文及び第9条は、戦争及び武力行使を放棄し、軍隊を保持せず、交戦権も認めないという恒久平和主義を定めています。政府は戦後70年守ってきた平和主義を変えようとしています。憲法改正について国民の意思を問うべきです。



大山由郎議員

問 大介護時代への対応を強化せよ
答 知恵を絞り、一体となって取り組む

大山 年々要介護認定者は増加しており、介護と仕事の両立に対応できず離職する人は、全国で年間10万人以上ともいわれています。
①町内の「介護離職者」について、個人情報保護法の関係もありますが、離職者の数も含めて調査をしたことはありますか。
②「介護離職者」を出さないためには、介護保険サービスと家介護の組み合わせの工夫など、「介護予防」が重要です。介護と仕事の両立をするための施策・対策の早急な強化が必要です。
③2012年の介護保険制度改正は、要介護高齢者を地域全体で支えるための体制の整備。
④サービスの質の確保、介護人材の確保と資質の向上。
⑤給付と負担のバランス、地域包括ケアシステムの構築に向けて、保険者が果たすべき役割、低所得



松浦日赤院長の講義を受けています

町長 者への配慮などで構成されていますが、町の取り組みは。
①町内での家族介護のための離職者数は、原因を把握するすべがありません。
②今後増加が予測される

ている要介護認定者と家族介護者を支えるために介護サービスの充実にも努めます。
③要介護高齢者を、地域で支える仕組みの整備に取り組んできました。多可赤十字病院を中心に、

町内の関係機関の専門職が、自由な発想で議論を重ね課題解決に取り組んでいます。
④加東健康福祉事務所と合同で、事業所に対する指導監査をしています。適切なサービスの提供と適正な給付管理の指導をしています。今年度から介護職員の研修支援事業として、研修受講負担金の一部を助成します。
⑤2025年問題を見据えた上で、必要な整備とできるだけならかな負担増を可能な限り減らしていきます。低所得者への配慮として、保険料負担を軽減するため町独自の保険料軽減制度を実施しています。第6期計画では、要支援認定者の訪問介護、通所介護などに代わる新しい地域支援事業サービスの構築、認知症対策などに取り組みながら、地域包括ケア体制充実を多可町独自で目指します。

こんなとない
これどうなってるの



6月定例会での一般質問は、6月23日と24日の2日間にわたって11人の議員が行政全般について質問しました。

※内容は次ページからですが、紙面の都合上カットしている質問があります。

全文は 多可町議会

検索



Table with 3 columns: 質問議員 (Questioner), 質問要旨 (Question Summary), and 掲載ページ (Page Number). It lists 11 council members and their respective questions.



山口 邦 政 議員

問 住みたいと思える定住策を 答 ストーリー性を持たせる

町長 ホームページ上でストーリー性が無いという指摘はそのとおりです。しかし、一つ一つの事業は連携が無いかもしれませんが、目指す方向は一緒です。町外からの転入促進、町外への転出抑制、出生率の向上と子育て世代の増加の視点で、定住促進策を推進していきます。地方創生総合戦略でも、定住促進の事業提案が多数寄せられています。提案を生かし横軸の事業展開

山口 町が現在抱える課題は、生産年齢人口比率をいかに上げるかだと考えます。町のホームページでは、住宅対策・福祉・医療助成・子育て教育・生活環境の5分野の事業が紹介されていますが、ストーリー性が乏しく、定住したいと思える内容になっていません。今後の定住促進策をどう考えていますか。



ハイランドかみの郷 好評分譲中 一多田一

をしていきます。地方創生の動きを受けて、事業全体にストーリー性を持たせて永く定住してもらえるようにしていきます。また総務省の移住定住促進センターの活用や、定住者を繋ぎとめるために、実際にターンされている方の横の組織を創り上げます。

山口 定住促進の窓口はどこですか。
町長 地域振興課になります。相談の内容によって住民課、教育委員会と区分けしています。
山口 定住促進策の一つとして募集をかけた「地域おこし協力隊」の応募状況は。

町長 7名の募集をかけたのですが、申込者はゼロでした。時期などを考えて再度募集をかけるつもりです。
山口 地方創生メニューの中で、移住者へ家賃補助や住宅建築補助などをしていく自治体もあります。多可町の住宅政策では木造住宅建築補助があるのみで、県内産木材使用などの制限があり利用しにくいと思いますが、今後の定住政策になるような制度にするか検討していきます。



廣畑 幸子 議員

問 多可町版健康ポイントを作りましょう 答 健康保養地事業の中で取り組みます

廣畑 健康ポイントとは、「歩く、もろえる」など健康とポイントをダブルで取るプロジェクトです。元気で幸せな日が長く続くよう、運動するきっかけづくりや健康への動機づけになることを目的に、日々の歩行や運動などに励もうとする方にポイントがつく仕組みです。多可町では、健康保養地事業のコースの開発、人材育成などが進んでいます。この事業の目的に『町民の健康増進と生活を向上させる事で、将来生き生きと自分らしく暮らせるように「健康寿命」を延ばす」ということが挙げられています。この事業と一緒に考えることは、可能だと思います。また、多可赤十字病院に6月から、心身の健康増進、筋力アップ、日頃の運動不足解消など、それぞれの目的に合わせて利用できる「地域リハ・ケアセンター」が開設さ

れています。この施設ともタイアップして、「健康寿命」を延ばしていこうではありませんか。27年度からは、今まで国の事業であった介護支援が、町へ移管となり、町の負担がますます重くなります。元気で自分のしたいことができる生活は、何にも代えがたいものです。ぜひ取り入れるべきです。
町長 健康ポイントを活用して、健康に無関心だった人に、やる気やきっかけを起こさせる要素と考えると、有効なことだと思います。現在、スポーツ推進ではありますが、「スポーツデイ」のポイント制度や、「きつとありが」という体操の普及などを進めています。この輪がますます広がり、運動機能の保持増進と健康づくり、そして健康寿命を長く保って、生活して頂きたいと思っています。



体を柔らかくして さあウォーキング 山形県上市市で体験

廣畑 旧加美町では、当時兵庫県が一番長生きの町になったということと、「健康長寿の町宣言」をし、その碑が現在も春蘭荘に建てられています。元気で長生きはとても大事なことです。

町長 当時はウォーキングを積極的に、また健康食にも取り組んでいました。健康作りで役立った事業だったと思います。健康保養地事業の中で目指したいと思っています。



安田 昇 司 議員

問 環境整備のため里山伐採を
答 県民緑税の活用事業で推進

安田 宅地に隣接している山林伐採を行政指導できないか。防災を含めて集落の環境整備ができるし、今でないとな技術的にもできなくなると強く感じます。
「人の財産に踏み入るな。」そんな無理なことができるか。」この意見もあります。しかし、あえて今から30年先の集落のあるべき姿を思う時、今こそせめて宅地に隣接している山林伐採は、強く行政指導できないか、また行政で実施できないかと考えます。
昭和40年代に植林された杉・桧が伐期を迎えています。50年も経過して素人では全く手に負えず、加えて木材価格の低迷で伐期が遅れています。特に宅地に隣接した山林では、大きくなり過ぎて何かと支障になっていると聞きます。万一倒木などでもあれば、極めて難しい責任問題の発生も想定

町長 ごもつともと思つて聞きました。町内の山林を見ますと、戦後に植林された杉・桧が伐期を迎えている森林がほとんどです。山裾の田や宅地に隣接した木々が支障になっていたり、倒木などの心配や不安の声も私もよく耳にします。
しかしながら個人の財産であり、伐採に際しての行政指導は難しいと考



里山整備で明るくすっきりした集落 —東安田—

県民緑税を活用した事業は2期目の最終年度を迎えています。今後も事業の継続を強く要望して、里山整備に取り組みます。



橋尾 哲 夫 議員

問 新庁舎の駐車場確保はできているか
答 交番移転で駐車場を確保する

町長 新庁舎の建設測量はほぼ終了しました。中町交番の移転は兵庫県警に了解を得ています。今の段階では駐車場は70台程度の予定です。多可町商工会との移転交渉はこちらからする予定はありません。商工会からの申し出があれば前向きに協議します。
橋尾 平成28年4月から八千代小学校が統合後の新学期が始まります。夏季の児童のプール使用

八千代小学校のプールを
早期に改修せよ



どうする八千代南小学校プール

はB&Gプールを使用することです。八千代区が最初の学校統合です。中区・加美区には小学校にプールがあります。八千代区の児童にも同一基準と公平性を担保した義務教育を受ける権利があります。八千代小学校にプールがないことは保護

者も納得しません。プールが無い状況での水泳授業であれば児童は一生、教育委員会と多可町に不信感を持ち続けることでしょう。財政よりも教育を優先すべきです。早期に補正予算を組んでプールを改修することを強く要求します。

B&Gプールの
試行を見て

教員長 八千代小学校統合に向けて統合準備委員会が協議され、統合に必要な施設整備は進められています。プールの使用は6月からです。八千代南小学校プールは、昭和44年に建設された老朽化が著しい状態です。今年度の水泳授業は試行としてガルテン八千代のB&Gプールを使用しています。
子どもの安全面や効果的な水泳指導など、今年のB&Gプール水泳の取り組みを十分検証して、子どもの教育を中心に考え、町と十分協議をして結論を出します。



菅 倉 政 芳 議員

問 常備消防の適正な体制を問う 答 今より充実する事を約束する

町長 北はりま消防組合管内では、24時間体制を目標に組織力の充実強化に努め、地域住民に均一な消防サービスの提供が1つの大きな主題です。

平成26年11月に署所配

火災や水害対策に加え、救急要請の対応が強く求められています。八千代区南部と加美区北部のエリアに24時間体制を構築し、住民の不安を解消しなければなりません。

原則午前8時30分から日没30分前までの取り決めがあり、助けに来てく

菅倉 平成23年4月1日に北はりま消防本部が発足しましたが、救急体制は従来と変わらず、適正な配置の検討をしていただきたいと思います。特に夜間の急病患者の対応は、駐在所が午後5時に降に機能を失うことが大きな問題です。ドクターヘリの出勤も

消防団各部の統合再編を
置検討委員会が設立され、専門的な見地から、将来的な署所配置のあり方を検討いただいています。首長としても、北はりま消防組合管内全域が、公正と効率を考慮した体制づくりを構築するよう要請しており、今よりは充実することを約束します。

早急に消防整備 審議会で検討

町長 集落間の理解なしではできないと思っております。住民が安全で安心して暮らせるまちづくりを推進していくため、消防団の活性化の施策、組織

のあり方について、消防整備審議会などで早急に意見聴取や調整、検討をして頂き、町としてもその方向で意見を言わせてもらいます。



地域の安全・安心のため頑張っています



藤 本 英 三 議員

問 中学生全員に自転車保険加入を 答 全員加入を働きかけます

教育長 中学生は、自転車を利用することが多いので、万一の事故に備えて、自転車保険に加入することが必要です。

現在、多可町の中学生の自転車保険加入は、54%です。学校やPTAと

藤本 兵庫県は、今年10月から自転車利用者に賠償責任保険の加入を義務付けました。町で、中学生の自転車保険料を負担すべきと考えます。元気な中学生です。朝の気ぜわしい時にはスピードを出して登校しています。下校時は夕暮れ時の危険な時間帯です。ちょっとした不注意で事故が起こります。昨年度、本町の生徒の自転車の人身事故件数は10件もありました。この北播地区でも小野・加西・西脇の3市ではすでに実施されていますが、本町の教育委員会の考えを聞きます。



河床の整備が待たれる杉原川

河床の整備が必要です
藤本 多可町は集中豪雨で、河川の氾濫や土砂崩れが多く発生します。土砂崩れは自然災害ですが、河川はある程度整備をすることによって被害を少なくすることができ

ますが、本町の河川の現況を見ますと、河川の中ほどや堤防の淵や橋脚の下、あるいは合流地点には土砂が堆積し、そこに樹木や笹が生茂っています。集中豪雨で水かさが増すと、尚一層流れが複雑になり、堤防の決壊や家屋や田畑の浸水の原因になります。そこで堆積した土砂を少し取り除くか、生茂している樹木や笹を伐採す

兵庫県に更に要望します
河床が上昇することによって被害が生じることを危惧しています。県下一円より河川改修並びに土砂撤去の要望がかなり多くあり、県としても予算的に厳しい状況にあるようです。しかし、更に要望していきます。

建設課長 土砂の流出を防ぐため、砂防事業や治山事業を県に引き続き要望をしていきます。



日原 茂樹 議員

問 保育士確保を急げ

答 処遇改善、賃金アップを検討

日原 子育て支援策の充実が多可町にとって重要課題の一つです。子ども・子育て支援新制度が今年度から始まっていますが、保育士不足が深刻化しています。保育士の仕事は、成長段階に応じた生活習慣や、集団生活の中で社会性を身に付けさせるなど、専門職として重責を担っています。現場の園長さんに伺うと、保育所を運営するのに最低限必要な保育士を確保するのがやっとだそうです。保育士不足の背景には給与の格差があります。重責を担う保育士の仕事から比較すると、仕事と賃金が符合していません。保育士の確保対策に多可町は今後どのように取り組んでいくのですか。

町長 全国的に保育士の確保に大変苦労をしています。幼児教育という重要な仕事であるにもかかわらず、仕

事の内容に見合う給与が保証されていないのが一番の問題です。キッズランド、民商のことも園でも必要最低限の保育士を確保するのが精一杯です。現在、待機児童はいませんが、保育士を十分確保できないれば待機児童が出る可能性もあります。キッズランドでは、処遇改善、賃金アップを検討し、フルタイムの保育士確保と共に、短時間勤務の臨時保育士の計画的な採用を考えていきます。保育士確保や幼児教育、保育の充実に教育委員会が全力で取り組みます。

農業後継者対策は万全か

日原 2010年の農林業センサスでは、多可町の基幹的農業従事者のうち65歳以上が74.6%を占め、平均年齢は実に70.2歳、50歳未満はわずか47%です。農業従事者の減少と高齢化が著しく、近い将来の農業の存続さえ危ぶまれる状況に陥っています。

町長 農業後継者対策、新規就農者支援にどう取り組んでいくのですか。

人・農地プランで対応

新規就農者支援には、青年就農給付金の助成があります。また、経営所得安定対策、水田フル活用、町単独の助成で対応しています。



保育士は幼児教育の要です —キッズランドかみ—

問 マイナンバー導入に万全を

答 危機感を持ち導入



清水 俊博 議員

清水 年金機構では、大量の年金情報流失事件が発生しました。国の基幹システムでありながらこれくらいなら大丈夫との作業実態の甘さ起因しています。10月にはマイナンバー通知、翌1月にはサービス開始が予定されています。住民の懸念を払拭するため、確固たる制度面の確立、ヒューマンエラー防止対策が必要で

町長 基幹システムは、パスワード方式から生体認証方式へ利用者管理を充実しました。標的型など悪意メールの受信を拒否する仕組みを導入しています。しかし、ヒューマンエラーも予測されます。今後、町職員の情報セキュリティ知識や意識を更に高める研修を重ねていきます。

清水 「防災タイムライン」とは、頻発する豪雨災害に備え、「生き延びる」ために取るべき防災行動を、時系列に整理し住民の生命を守る大変有意義な制度です。我国は気候の大変動によるゲリラ豪雨発生などが多発しています。災害季節を迎える本町でも早期取り組みが必要では

タイムラインで住民守れ

防災計画修正時に盛り込む

町長 災害の種類や規模により、設定時間や対応の内容は異なると思います。行政だけでなく自主防災組織や住民一人ひとりが減災行動を定めたいただくことは大変重要だと認識しています。

今後、地域防災計画などの修正過程の中で、防災タイムラインの導入、

多可町版策定を検討したいと思います。

クラウドファンディングを活用

清水 クラウドファンディングとは、民間金融機関、機関投資家ではなく、不特定多数の大衆から事業活動に役立つ資金を調達する仕組みのこと。23年度地方自治法改正で、運営会社などが介在し、自治体に代わり募ることが可能となりました。全国でも取り組みが拡大しており、財源の脆弱な本町でも、ぜひ取り組みべきではありませんか。

新財源確保に有効と認識

総務課長 ふるさと創生にクラウドファンディングを利用すること有効な方法と認識します。今後、他市町の取り組み事例を参考に検討を進めていきます。



マイナンバーの安全管理を徹底させましょう



マイナちゃん



辻 誠 一 議員

問 地方創生は住居の確保から 答 定住と雇用のパッケージで提案する

辻 地方創生でまず必要になるのは、個性豊かで多様な人材です。そのためには、住まいを確保しなければなりません。居住可能で空き家となっている家を、町の責任で提供できるような職員体制をとることから始めるべきです。また、今年度末で終了予定のリフォーム助成制度や中古住宅購入助成、新築木造住宅助成制度に加え家賃補助制度が必要では。

町長 住まいの確保は必要です。空き家の提供に関しては、不動産業者との分業での対応を、また今年度で終了する制度は、より活用しやすいものに改編したいと考えています。家賃補助の導入は、定住につながる仕組みが必要で、定住と雇用とのパッケージで提示できたらと考えています。

辻 多可町に今必要なのは「仕事」です。多可町は敬老の日発祥の町として、世界中のごよりのもお年寄りが安心して住み続けられる町を目指すべきです。町として指し指すべき高年齢者介護住宅や24時間介護を取り組めば、同時に雇用を生み出します。町長の決断を求めます。

町長 需要はあるのかもしれませんが、24時間介護などのサービスは、田舎では移動距離の問題で採算があわず、全国的にも実施例が少ないのは確かです。民間事業者の参入を町として支援できないか検討します。

辻 町は、下水道施設の統合を計画しています。結果1施設当たり流入するし尿の量は増えます。し尿は、バイオマス発電の燃料に使えるメタンガスの原料になります。ドイツでは、大学と組んでバイオマスのコイ



いろいろなアイデアを検討中

ジェネレーションと木質ボイラーで新しい雇用を生み、小規模自治体であっても年間約1億円の収入を生んでいます。多可町でも、し尿からメタンガスを取り出す事業に取り組んでみたらどうですか。

町長 下水汚泥からメタンガスを取り出して、再生可能エネルギーとして利用できれば、まさに一石二鳥です。この分野は、専門的な要素が非常に高いということもありますので、研究課題の一つとします。



市 位 裕 文 議員

問 ランデブーポイントを整備せよ 答 校庭の一部を整備する

市位 26年度のドクターヘリ要請は14件あり、今後も増える傾向にあります。ヘリ到着とランデブーポイントである校庭への散水の時間差が問題です。特に八千代区の場合、ヘリが上空で待機してから水を撒くのでタイムロスが生れます。そこで10メートル四方を芝生化することを提案します。散水の必要のないランデブーポイントの設置で、ドクターヘリ、防災ヘリの活用が広がります。

町長 阪神淡路大震災以降、ドクターヘリ、防災ヘリの必要性が大きくなり上げられ搬送件数が増加しています。しかし土の校庭には粉塵除去や視界確保のため、散水が必要になります。そこで八千代区の廃校跡地の校庭に離発着場として15メートルほどの整備が可能か検討してみたいと思います。



加古川医療センターから15分で飛んできます

市位 28年度からの八千代小学校では、プールが使用不可能で、B&Gプールを、バス移動して使用する聞き、耳を疑いました。新聞にも「多可町海洋センターで水泳

町長表明、八千代小学校」と掲載され、決定されたかの表現もなされました。1年生から6年生までの子どもたちにはかなりの負担になり、時間的ロスも多く、教育観点からも到底容認できません。町長は教育委員会へ答申があれば改築、新築

をすると明言しています。この夏のプール水泳が終わった後で結論を出すのでは遅すぎます。改修費用を惜しむのか、多可町の教育をとるのか所見を聞きます。

町長 八千代南小学校のプールは老朽化が激しいので、今年度は試行としてB&Gプールを使って水泳の授業をしています。今年度のB&Gでのプール水泳を十分検証して、今後の方針を決定します。

市位 重ねて聞きますが、プールは必要です。その方向で進めるべきですが、いかがですか。

教育委員 教育委員会として、子どもの教育を中心に考えて、町と十分協議をして結論を出します。

元気広がる まちづくり

総務文教常任委員会委員長 山口邦政



時が止まったままの富岡町

全国に散らばった町民の新たな絆作る
(富岡町)

「富岡町3・11を語る会」の田中みなこさん(富岡町で被災された、いわき市に在住)にバスに乗してもらって町の中を案内してもらいました。富岡町も20キロメートル圏内の地区で、帰宅困難区域、居住制限区域、解除準備区域があり、道路

を挟んで向かい側は未除染で、バリケードで封鎖されていて侵入できない箇所もあります。一戸の家を除染するのに約1500万円かかるそうです。田中さんは被災されるまでは、「原子力は安全だ」と思っていました。避難方法を考えてもいなかった。被災直後は2〜3日で帰れると思っていた。全国に散らばってしまっ

たけれど、町民の新たな絆を作るために頑張っています。これから、福島を、私たちが応援してください」と締められました。

市外から除染活動に1万2000人
(南相馬市)

観光協会のボランティアの方にバスに乗ってもらい市内の被災地を巡りました。南相馬市の南部では事故を起こした福島第一原子力発電所から20キロメートル圏内の地域が一部あります。この地域は昼間のみ帰宅を許される地域となっており、除染活動が続いています。人口4万5000人の市に1万2000人の除染作業員が入っておられるそうです。宅地や農地の除染は表面の5センチメートルの土を取り除き、新しい土に入れ替えています。

視察研修を振り返り

今回の研修では多可町も取り入れようとしている事業もあり、今後の議会判断をしていく上で有意義な視察となりました。後半の被災地では原発推進については議員各々の考えがあるのでしようが、事故などによる放射能汚染は絶対に防がなくてはならないの思いを共有できた研修でした。



除染作業中 — 南相馬市 —



村田町の斎藤議長

より親密な関係を
目指して
(村田町)

村田町は東日本大震災時に多可町がいち早く支援物資を送った関係から「災害時相互応援」協定を結んでいる町です。今回は町が取り組んでおられる「デマンド型乗合タクシー事業」と「定住促進・少子化対策」を研修しました。狭い道路沿いに住居が点在する地域が多い村田町は、高齢者

キーワードは健康・環境・観光
(上山市)

上山市では「健康マイレージ事業」と「クアオルト事業」を視察しました。マイレージ事業は、健康診断やがん検診、集団での健康教室や料理教室に参加すると10ポイントがつき、毎日のラジオ体操やストレッチ、栄養

支援として交通弱者の足の確保は将来の町づくりの課題となっていました。町内に2社あるタクシー業者の協力を得て平成26年10月から乗合タクシーを運行されています。導入に伴い路線バスが1路線撤退しましたが、もとも便数も少なく、利用者も少なかったために不便はないそうです。ドア・ツー・ドアで便利な制度ですが、多可町で導入の場合には、通学に利用している子どもたちが多い路線バスの撤退と諸刃の剣だと感じました。

を考えての食事をとるなど自分で目標を決めて実行するとポイントがつかれます。30ポイント貯まると「元気応援カード」がもらえ、市内の事業への協力店で特典(割引や一品サービス)が受けられます。2つ目の事業のクアオルトとはドイツ語で、森林や温泉などの自然を利用して治療・養生を行う長期滞在型の保養地を意味します。上山市



良い汗をかきました — 上山市クアオルトウォーキング —

ではウォーキング、地場産ヘルシー料理、環境を考えた町づくりなどを推進し、温泉も利用した保養地を目指しておられます。午後からは標高1000メートルの高地のクアオルトコースで3キロメートル弱のウォーキングを体験しました。多可町でも地方創生のメニューの中で、これに類似した健康保養地事業を考えています。



子どもが利用しやすいバス停に

八千代区の小学校統合に伴い、来春からバス通学が始まります。総務文教常任委員会では、バス通学となる地域のバス停を確認しました。バス停の中には、子どもたちが安全にバスを待つことのできる空間のないものや、見通しの悪いカーブ近くに設置されているものもありました。

子どもにとつて安全とは言い切れないバス停があちこちに見られます。その対策は、すでに危険箇所については調査を済ませています。危険箇所のバス停は、より安全な場所に移動させるよう関係者と調整をしています。



八千代3小学校 統合に向けて 現場視察

この夏、八千代南小学校では、学校プールではなく、B&Gプールを使って水泳をしています。八千代南小学校のプールは、昭和44年に建設され近年傷みがひどく、教育委員会では「児童の安全が確保できない」と判断されました。今夏、試行的にB&Gプールを活用し、今後の方針を検討するとの説明を聞きました。



B&Gプールを見てきました

ます。しかし小・中学生が同じプールで問題は無いのですか。小学校在活用する時には、水深を浅くするなど工夫はします。小学生はプールまでどのように通うのですか。バスを活用します。委員会では、バスを活用することの児童への影響などが話し合われ、小学校にはプールが必要だと指摘しました。

シカの有効活用 始まる



各集落では、金網柵を張り巡らして、シカ被害の軽減に努めています。近年増加しているシカによって農作物への被害も拡大しています。抜本的には、シカの個体数を減らさなければなりません。この春、旧加美給食センターを活用した、シカ肉加工施設が開設されましたが、個体数を減らすだけでなく、地域の活性化になるのではないかと期待されています。

箱わなにかかったシカの加工施設への搬入に対して助成が必要ではありませんか。集落には今までどおり1頭10000円を支払います。シカ肉加工施設にも1頭5000円を処理委託費として支払います。

町費の持ち出しが増えるわけではありませんか。これまで焼却処分にかかっていた費用が節約できますので、町費の持ち出しは、年間600万円ほど少なくなります。



とてもおいしいそうなシカ肉ドッグフード

議会の録画配信やっています!

ぜひご家庭で ご覧ください



You Tubeで「多可町議会」と検索



次回定例会日程
 9月定例会
 9月22日(水)30日(予定)
 9月20日(火)までです。
 8月18日(火)までです。
 請願の受付は

兵庫県町村議会議長会 副会長に就任 —河崎議長—



神戸にて

全国町村議長会 永年勤続議員表彰

辻誠一議員が6月1日に開かれた県議長会総会で、永年勤続（15年以上）議員表彰を受賞されました。

地方分権改革から15年、平成の大合併からちょうど10年を経て、地方議会ととりわけ町村議会を取り巻く環境は厳しくなる一方です。

そのような中で、今年度は地方創生元年を迎えています。各町においては、「地方版総合戦略」の策定に向けて検討・調整が進んでいることと思われ、この地方創生の流れを捉えて、それぞれの地域の未開発の地域資源を

6月1日に開催された第66回兵庫県町村議会議長会通常総会で、河崎一議長が副会長に就任し、次のように抱負を語りました。

いかに発掘し活用していくか、我々議会としても積極的に総合戦略に関与していくべきだと考えます。

また、近隣自治体同士が連携し、協働する取り組みも今後重要となってきます。課題が山積する中、12町議会が結束して地域創生としっかり向き合い、地域の課題解決に向けて取り組んでいきたいと思えます。

第8回議会報告会

地域資源を活かした取り組みを

平成27年5月11日、13日に、八千代プラザ・加美交流会館・中央公民館の3会場で開催した議会報告会では、27年度の当初予算の審議経過や、可決された内容などの説明をしました。

住民の皆さんより、貴重な質問やご意見をたくさん頂戴しました。

主な質問は、
問 人口減少ですが、町広報では4月1日現在2万2247人、対前年度比101人減とあり、大変驚きました。議会は緊張感を持って、取り組んで欲しいと思います。まず、近くの仕事、職場があることが大事なので、多可町まち・ひと・しごと創生本部を立ち上げ、自らが主体となり、計画し実行していきます。議会も、地元の仕事を増やすよう、取り組んでいきたいと思えます。

問 木質バイオマスの事業は、まさに多可町に合った事業だと思います。大きく予算を使うべきだと思いますが、
答 伐期に入った山林を有効な資源としなければなりません。木質バイオマスの事業は多可町にとって、重要な事業です。合わせて、この事業に従事する若手人材の技能育成も必要です。

問 ハーモニーパークは、昨年事業仕分けの中に入っていました。今後、どのような取り扱いをするのですか。
答 確かに、多くの指定管理料を払っています。業務内容、特に農業公社の部分とは分けて考えるべきです。また、設立当初から時代背景も変わっていますので、検討の必要は感じています。

問 27年度予算は、過去最高の125億4000万円ですが、どう考えていますか。
答 新庁舎建設・八千代小学校の統合・防災無線の整備などの大きな事業があるので、必要な予算と認識しています。しかし、今後は、収入を増やす努力をしなければならぬとの認識を持っています。

問 旧中町幼稚園の跡地利用ですが、取り壊し費用はどれくらい要するのですか。また、その後の活用は。
答 建物は取り壊しませんが、就学前の子どものための教育施設として使います。アンケートのご協力ありがとうございました。ご質問・ご意見・ご提言を今後にも生かし、議会活動に頑張ります。



活発な議論がかわされた議会報告会

〈議会の活動報告〉

4月	5月	6月
4日 四隈こども園開園式 あさかこども園開園式	3日 ささゆり旗少年野球観戦大会 4日 こうこうレジャーマつり 8日 文化連盟総会 10日 身体障害者福祉協会総会 11日 議会報告会（八千代プラザ）	1日 兵庫県町議会議長会第66回定期総会 国民健康保険運営協議会 2日 生活環境常任委員会
5日 初出席 6日 議会広報編集特別委員会 7日 キッズランド入園式 議会広報編集特別委員会 小・中・中学校入学式 8日 議会運営委員会 9日 議会広報編集特別委員会 13日 議員全員協議会 議会非常委員会 第3次地域福祉推進計画策定委員会 議会広報編集特別委員会 15日 議員全員協議会 17日 議会広報編集特別委員会 議会広報編集特別委員会 体育協会総会 議会運営委員会 20日 多可町老人クラブ連合会総会 22日 遊族会総会 23日 月例監査 24日 町営住宅入居者選考委員会 25日 子ども育成連絡協議会 杉原紙の建「展示・体験工房」竣工式 27日 総務文教常任委員会 28日 議員全員協議会 29日 生活環境常任委員会 婦人会・消費者協会総会 30日 北播政経懇話会	12日 議会報告会（交流会館） 13日 議会報告会（中央公民館） 14日 豊野緑山市議会視察来町 16日 第2回多可町創生懇話会 18日 生活環境常任委員会 19日 総務文教常任委員会 公共施設等計画に関する検討委員会 20日 予算決算特別委員会 議員全員協議会 人権啓発協議会総会 兵庫県町議会議会組合合議会・評議員会 22日 北播政経懇話会 議会運営委員会 24日 まついで総会 青野原駐屯地創設39周年記念行事 25日 社会福祉協議会理事会 26日 第40回議長副議長研修会 27日 第40回議長副議長研修会 商工会総代会 議員研修（JIAM） 28日 議員研修（JIAM） 29日 議員研修（JIAM） 多可学園開講式 月例監査 第10回多可町ふるさとまつり第1回実行委員会 30日 第5回ひまわりまつり 手をつなぐ育成会総会 鹿嶋理解施設竣工式 中区消防法大会 31日 議会運営委員会 議員全員協議会 総務文教常任委員会 7日 加美・八千代区消防操法大会 ラベンダーパーク多可「蒸留加工施設」竣工式 8日 議会運営委員会 議員全員協議会 議会広報編集特別委員会 キッズランドかみ児童委員会 第1回地域安全推進協議会 第1回青少年問題協議会 12日 キッズランドやちよ運営委員会 13日 登紀子の田んぼで田植え 15日 総務文教常任委員会 第3次地域福祉推進計画策定委員会 16日 議会運営委員会 生活環境常任委員会 議会広報編集特別委員会 18日 兵庫県町議会議長会 正副会長会議 月例監査 19日 公金管理検討委員会 21日 消防法大会 23日 第64回多可町議会定例会 24日 第64回多可町議会定例会 25日 予算決算特別委員会 議会運営委員会 議員全員協議会 第64回多可町議会定例会 公共施設等計画に関する検討委員会 朝来市市制施行10周年記念式典 28日 全議員研修（宮城野村田町） 29日 全議員研修（山形県上山市） 30日	